## 大和市市民環境調査事業

# ツバメ情報調査

## 実施報告書

平成30年度



### 目次

1	はじめに	・・・・・1ページ
2	講習会の実施	・・・・・1ページ
3	調査方法	・・・・・2ページ
4	調査報告結果	・・・・・3ページ
5	まとめ	·····6ページ

#### 1 はじめに

近年、ツバメは減少傾向にあると言われており、その背景には、エサ場となる水田や 耕作地の減少、巣作りに適した日本家屋の減少などが影響しているのではないかと考え られています。さらに、地球温暖化の影響により、ツバメの飛来が早まっているとも言 われています。

市内でのツバメ生息状況の調査を通じて、身近な自然への関心を高め、地球環境を保全していく大切さについて理解を深めることなどを目的に、市民環境調査の一環として、 平成26年度から「ツバメ情報調査」を実施しています。

#### 2 講習会の実施

日 時 : 平成30年4月21日(土)13時00分~15時00分

場 所 : 大和市自然観察センター・しらかしのいえ

参加者 : 13名

市民環境調査員として調査するにあたり、ツバメに関する基礎知識等の習得を目的として、公益財団法人日本野鳥の会及び公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団の協力のもと、「ツバメ調査講習会」を実施しました。当講習会では、大和市で見られるツバメやその見分け方、生態、取り巻く環境の変化等を学びました。

時間	内容	講師
13:00~14:10	<ul><li>ツバメの生態について</li></ul>	日本野鳥の会
	<ul><li>ツバメの現状について</li></ul>	野口 真麿子 氏
	・ツバメの子育て状況調査参加	
	方法について	
14:10~14:25	・調査員証の授与	
	・市内のツバメの巣の紹介	
14:30~15:00	・フィールドワーク	日本野鳥の会
	相模大塚駅周辺にて実際に	野口 真麿子 氏
	ツバメの巣を観察	

#### 講習会などの風景…

ツバメについての講習会風景





ツバメの巣の観察風景・付近を飛ぶツバメ





#### 3 調査方法

主に、市民環境調査員の方が、大和市内に営巣しているツバメの巣を観察し、営巣状況や雛の生育状況を調査しました。調査した内容等は、日本野鳥の会が運営するホームページの「ツバメの子育て状況調査」に入力することとし、その巣の経過や他の巣の状況を、誰でも確認できるようにしました。このホームページでは、大和市だけでなく、日本全国で調査されたツバメの巣などについて情報を閲覧することができます。このほか、一部の巣については、手書きの調査票にて報告していただいたものもあります。なお、調査期間については、講習会の翌日から8月31日までとしました。

【参考】ツバメの子育て状況調査ホームページ:http://tsubame.torimikke.net/

#### 4 調査報告結果

報告があった巣について、5つの地域に分けて紹介します。営巣状況については、市職員又は市民環境調査員が、不定期で確認したものであり、実際の営巣状況と異なる場合があります。また、下の図で示した場所については、おおよその地点を示していますので、実際の場所と異なる場合があります。

#### 1) 中央林間・つきみ野での営巣状況

中央林間駅周辺等に2巣、つきみ野駅周辺等に5巣の営巣の報告がありました。



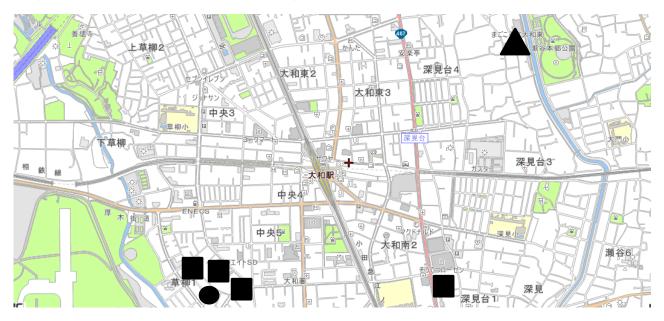
#### 2) 下鶴間・鶴間での営巣状況

下鶴間地域では3巣、鶴間駅周辺では5巣の営巣の報告がありました。



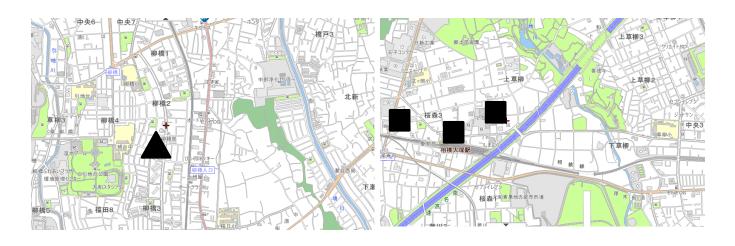
#### 3) 深見・草柳・深見台での営巣状況

深見地区に1巣、草柳地区に4巣、深見台地区に1巣の営巣の報告がありました。



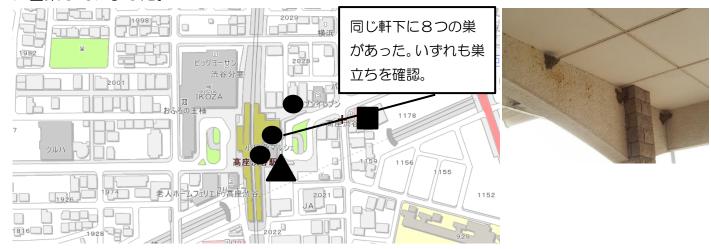
#### 4) 柳橋・桜森での営巣状況

柳橋地区に1巣、桜森地区に3巣の営巣の報告がありました。



#### 5) 高座渋谷駅周辺での営巣状況

高座渋谷駅周辺では、12巣の営巣の報告がありました。そのうち8巣は、同じ軒下に営巣していました。



#### 6)繁殖状況について

#### ◎雛の巣立ちを確認できた巣(地図上●の巣)

場所	巣立った雛の数	備考
つきみ野(駅北側の県道沿い)	433	
つきみ野(駅南側の県道沿い)	433	
下鶴間観音寺付近	533	2回繁殖
下鶴間駐在所北側	533	2回繁殖
鶴間駅西側スーパー	不明	
市役所北側スーパー	SKE	
大和小学校付近	433	
鶴間駅東側スポーツジム跡地	433	
草柳二丁目付近	533	
高座渋谷駅東口軒下	21翌	8巣の合計
高座渋谷駅下りホーム	388	
高座渋谷駅東口付近の商店	7 33	2回繁殖
合計 19巣	65翌	

※ 調査報告によると、合計で61羽の雛が巣立ちました。巣立った雛が確認できた巣の状況を平均すると、1巣あたりの巣立った雛の平均は、約3.6羽(巣立った雛の合計(65羽) ÷ 雛が巣立った巣の合計(18巣))でした。

#### ◎雛は確認できたが、巣立ちを確認できなかった巣(地図上▲の巣)

場所	不明の巣の数
中央林間駅周辺等	2巣
つきみ野駅周辺等	1巣
下鶴間駐在所	1巣
深見福祉施設	1巣
柳橋郵便局付近	1巣
高座渋谷駅東口軒下	1巣
合計	7巣

#### ◎巣作りは確認できたが、繁殖状況未確認又は不明の巣(地図上■の巣)

場所	巣の数	備考
つきみ野1号公園付近	1巣	
つきみの駅南側県道沿い	1巣	途中で中止した様子
西鶴間六丁目付近	1巣	落下防止の台が設置されていた
相模大塚駅周辺	3巣	
草柳二丁目周辺	3巣	他の動物に破壊された巣がある
深見台福祉施設	1巣	
高座渋谷駅東側クリニック	1巣	
合計	10巣	

#### 5 まとめ

過去5年間の調査結果は、下の表のとおりです。巣立った雛の推移は、概ね横ばいです。市内の営巣場所の特徴は、県道沿いの商店や飲食店のひさし、駅や福祉施設の軒下など人の出入りが多いところに営巣する傾向があります。また、昨年度と同じ場所に営巣する事例も報告されています。

一方、繁殖に失敗した巣についても報告されています。ツバメが巣作りや繁殖に失敗 する原因は、カラスなどの外敵に襲われること、人が巣を破壊するなど人為的なものな どが挙げられます。今年度も、他の動物により巣が破壊されたとの報告があります。

今年度の報告状況は、例年とほぼ同様であり、大きな環境の変化はないと思われます。 引き続き、調査を継続し、ツバメが営巣できる環境を維持する必要があります。

#### (表)過去5年の繁殖状況一覧

	H26	H27	H28	H29	H30
巣の数(巣)	13	10	20	11	18
雛の数(羽)	51	62	94	57	65
巣立った雛の平均(羽)	3.9	6.2	4.7	5.2	3.6

#### 平成30年度 大和市市民環境調査事業「ツバメ情報調査」実施報告書

■協力 公益財団法人 日本野鳥の会

公益財団法人 大和市スポーツ・よか・みどり財団 大和市自然観察センター

■編集 大和市 環境農政部 環境総務課

■発行 大和市

大和市下鶴間一丁目 1 番 1 号 TEL 046-263-1111 (代表)

